

(2024 年度 第 05 回) さくら山王自治会 班長会議事録

開催日時：2024 年 8 月 24 日 15:30~16:45

場所：山王集会所

参加：48 名 欠席：5 名

【総務部挨拶】

ただいまから班長会議を開催いたします。今回 53 名のところ、48 名参加 5 名欠席です。4 分の 3 を上回っておりますので、今回の決議は有効となります。この後は会長の方で、議事進行させていただきますので、会長よろしくお願いします。

1. 会長案件

1.1 山王夏祭りテレビ放映インタビュー

《報告》

班長会議を始める。最初に夏祭り取材動画の紹介をする。

■夏祭り取材動画視聴

(アナウンサー音声) 7 月 27 日、佐倉市の山王小学校で、佐倉山王夏祭りが行われました。このお祭りは、地域住民の交流を深めることを目的に、30 年以上前から行われています。「つなげよう未来の山王へ、みんなの笑顔」をテーマとして開催し、会場には多くの地域住民が訪れました。

(会長インタビュー) 見ていただいたように、本当に子どもたちがたくさん山王にいますね。なかなかこういう機会がないので、本当にこの夏祭り、また今年開催できて本当によかったと思っています。今回もいろんなお店、団体が出しているのですが、もっともっといろんな団体が、食べ物だけではなくて、例えばゲームをすとか、みんなで遊ぶとか、いろいろな団体、みなさんが参加するという意味で、お互いに出るだけではなくて、一緒に遊ぶという、そういう機会をぜひ作っていきなと思っています。

(アナウンサー音声) ステージイベントでは、地元住民からなる太鼓団体や、音楽団体による演奏が行われ、会場を盛り上げていました。中でも力強い演奏を披露したのは清丸太鼓。平成元年に山王夏祭りが誕生した際に、太鼓演奏を披露したことがきっかけで結成した団体です。山王地区を中心に、未就学児から 50 代までの 13 人が在籍しています。

こちらは、今年の 4 月に誕生したばかりの、山王音楽会による演奏です。歌のジャンルや楽器を問わず 50 代以上を中心とした音楽好きな 13 人のメンバーで成り立っています。

日が暮れると、来場者が楽しみにしている、盆踊りの時間です。山王夏祭りの盆踊りでは、ユニークな取り組みが行われています。盆踊り大賞をはじめ、盛り上げましたで賞や、浴衣がいい感じで可愛かったで賞など、盆踊り参加者の踊り姿を審査し表彰しています。今回も多くの人が入賞を目指して盆踊りに参加し、やぐらを囲んで大きな輪ができていました。そして、今回見事大賞を受賞したのは、こちらの女性です。

(大賞受賞者インタビュー) 屋台がいっぱいで楽しかったです。盆踊り大賞です。去年は取れなかったのですが、今年は取れて嬉しかったです。音楽に乗って踊るのがワクワクして楽しいです。

(参加者インタビュー) 暑いですが、すごく楽しくて、子供向けくじとかも色々あって、とても楽しめました。盆踊りもすごく好きなので、とても良かったです。

1.2 山王地区計画について

《報告》

- ・地区計画による建築制限により、店舗跡地に一般住宅を建てることができなくなり、条件付きの土地として固定され、土地の売買ができず有効に活用できていない状況。
- ・建築制限を解除するためには都市計画の変更手続きが必要であり、自治会が主導して再度の手続きを行い、市役所に変更の届けを出す必要がある。
- ・変更には市役所の手順に従い、所有者の3分の2以上の同意が必要であり、その同意が得られれば、市長の決裁を経て制限を外すことが可能だが、市の条例を変更するためには厳密な手順が求められる。
- ・同意を集める際に住んでいない所有者も含めて同意が必要かどうかを確認する必要がある。
- ・建築制限を解除するには、プロジェクトチームを組んで、市役所と連携しながら進める必要がある。また、この問題は総会での議決事項であり、最終的には地区全体の合意が必要である。
- ・役員会での議論では、地域の活性化に向けて地区計画を見直す方向が良いとの意見もあり、プロジェクトチームを作り取り組んでいくことを検討する方針となった。

1.3 敬愛短大解体について

《報告》

現時点では敬愛短大解体に関する新しい情報はない。9月に譲渡契約が行われる予定であり、実際の工事がいつ始まるかはまだ不明。騒音や工事の対策については、契約が完了してから新しい所有者や工事業者と話し合うことになる。契約前の現段階では敬愛短大に連絡しても、有益な情報を得ることは難しく、工事に対する要請は新しい所有者や業者に行うべきである。また、騒音よりもトラックの通行が問題になる可能性が高く、状況を見守りながら対応していく予定。

2. 各部報告

2.1 行事部

《報告》

イベントは大盛況で無事に終了することができた。ありがとうございます。参加者の意見をまとめた反省資料を配布した。抽選券を通じて集計した参加者数は約700人で、実際には800~900人が参加したと推定している。今後、問題点や課題を検討し、来年の夏祭りも成功に向けて取り組みたい。

《意見》

- ・気温が高く、テントの組み立てと解体作業がなかった。
⇒愛光さんから5張り、業者から8張りをレンタルした。レンタル業者からはできるだけ簡単に組み立てられるようなテントを借りていた。また、椅子、机は佐倉市の公民館から借りていた。出し入れなどが大変で、次回はできればテント、椅子、机含めてレンタル対応を勧めたい。
- ・イベント進行中以外の場内アナウンスが伝わりにくい。子供がいる校舎付近に音が入りにくい。
- ・校舎入口付近、子供たちが集まっているところが暗かった。
⇒小型のバルーンライトが点灯できず、暗いままであった。
- ・バルーンライトが明るく、2基あるだけでも明るく感じ良かった。

- ・集会所倉庫に保管している重量のあるテントはどうするのか。
⇒組み立てられる人がいないため、対応できない。

《会長コメント》

自治会所有のテントは行事部で今後どうするのかを考えて欲しい。また新規に簡単なテントを購入するかどうかを考えて欲しい。

2.2 防災部

《報告》

7月23日に、山王小学校で行われた「非常登庁訓練」の見学の報告と防災訓練の概要について説明する。

■非常登庁訓練の概要

- ・訓練の目的は、大規模災害時に避難所で迅速かつ効果的な応急体制を確立することである。
- ・震度5強以上の地震が発生した場合、市長を本部長とする災害対策本部が設置される。
- ・震度6弱以上の地震が発生した場合、避難所が自動的に開設される。
- ・各避難所には専任の避難所長と数名のスタッフが配置されており、震度6弱以上の地震が発生した際には市役所には行かず、直接避難所へ徒歩や自転車で向かう。

■非常登庁訓練の内容

主な訓練は以下の項目

- ・情報伝達訓練（市の職員とスタッフによる）
- ・防災備蓄点検、発電機および投光機の稼働訓練（発電機動作不良で起動できず）
- ・防災井戸の状況確認
- ・マンホールトイレ設置位置の確認（組み立ては実施されず）

■防災訓練

《報告》

- ・11月9日土曜日10時から12時に自治会集会所で防災訓練を実施予定。テーマは「地震による火災」と「避難所での関連死の防止」。参加者は9時30分に集合。
- ・メインイベントとしてAEDを使用した救命蘇生訓練を予定している。体験希望者が多ければ時間を多く割く予定。

《会長補足》

AEDや心肺蘇生方法は実際に体験しないと、いざというときに役に立たないため、参加をお願いしたい。また、消防車もくるので、ぜひ家族連れで来ていただきたい。詳細については回覧を回し、全戸配布のチラシも作成する予定である。

2.3 防犯部

《報告》

9 月以降の防犯パトロール当番表が配布する。パトロールに参加できない場合は事前連絡をしていただきたい。雨天や熱中症警報で中止となる場合は、午前中に電話で通知する予定。

2.4 福祉部

《報告》

- ・愛の募金について集金していますので、忘れずに対応をお願いしたい。
- ・第 3 回 0 円バザーを 11 月 24 日の日曜日、10:00～13:00 に山王小学校で開催予定。
- ・出店者募集のチラシを全戸配布していただきたい。
- ・出店物は原則無償とし、食品(缶詰、加工食品含む)の出品は禁止。
- ・出店希望者は、本日全戸配布予定のチラシに記載している QR コードから、会長あてにメールにて連絡すること。
- ・開催日が近くなったら、参加を促すチラシを作成する予定。

2.5 総務部

《報告》

■入退会者の状況

- ・8 月 1 日時点で、1 名の入会と 4 名の退会。我々の期が始まってから、6 名の方が退会、4 名の方が入会という状況。

■AED の再設置:

- ・AED のレンタル契約について、再契約を進めている。契約期間は 9 月の納品日から 5 年間で、その後は 1 年ごとの自動延長で最大 8 年。8 年後にもう一度契約をする形になる。
- ・費用は月 4500 円。

■自治会会費納入方式アンケート結果

- ・自治会会費の納入方法に関するアンケートの集計結果、現状のままでよいという回答が 50%、キャッシュレス決済の選択肢を増やすことに賛成が 37.5%であった。
- ・キャッシュレス決済の導入を検討したが、手間が増えるため、キャッシュレス決済を今後やらないわけではないが、現時点では現金回収を維持することに役員会で方向づけた。

《会計部報告》

- ・班長回覧の会計部活動報告に誤植があり、「令和 6 年」に修正をお願いしたい。
- ・7 月 20 日に集金した会費の確認が完了した。ご協力ありがとうございます。会費の総額は 338 万円で、佐倉市からの活動交付金や助成金の交付の対応も完了済み。
- ・助成金交付には、代表者の更新が遅れることで問題が生じるケースもあり、連絡先の確保が重要。
- ・小口清算申請用紙が新しくなったため、できるだけ新しい用紙を使用するようお願いしたい。

■集会所オートロック設置について

- ・8月上旬に集会場の玄関にオートロック装置、呼び出しボタンを設置した。チャイムが鳴ったら玄関を開けていただきたい。
- ・ドアのクローザーは老朽化しており、勢いよく閉まるので、優しく閉めること。オートロック装置の機械が外れる可能性もあるため注意が必要。クローザーの修理には24～25万円かかる見込み。
- ・オートロック装置が外れていた場合は、会長に連絡すること。
- ・扉にはテンキーが設置され、01230123の暗証番号を入力すると鍵なしで開けることができるが、基本的には鍵を使って開けていただきたい。

■サークルスクエア 今後の方針

- ・今期はサークルスクエアありきでスタートした。5か月経過したため、利用状況や感想をヒアリングし次期執行部へ推薦させるかどうかを判断したい。

《会長コメント》

役員会でサークルスクエアの利用状況についてディスカッションを行い、来年2月末の契約更新は行わない方針とした。グループ単位で一斉にメールを配信するグループウェアの機能は非常に有効だが、それ以外の機能が使いにくいなどの意見があった。2月末までは現状のまま使用する。

■会員非会員調査票提出のお願い

- ・会員・非会員の調査対応ありがとうございます。まだ提出していない人に対しては総務部長宅(2-8-8)の郵便ポストに投函していただきたい。マスターへの修正に時間がかかるため、早めの提出をお願いしたい。

■回覧物

- ・3種類の全戸配布物がある。回覧板が重くなるため、配布方法（回覧で回すか、各戸に個別投函するか）は各班の判断に委ねる。部数が足りない場合は予備があるため、申し出ていただきたい。
- ・福祉部担当者の人員変更に伴い、緊急連絡リストを配布したので差し替えをお願いしたい。

2.6 施設部

《報告》

■予約システム導入について

- ・「レゼルバ」という予約システムを導入する。年間費用は6万6千円のシルバープランで、1ヶ月あたり500件までの予約が可能。
- ・9月初めに試用版からシルバープランに移行し、10月以降の予約はこのシステムで行う予定。（9月分までは従来通り台帳で予約を管理し、10月からシステムを本格的に運用）
- ・施設の予約時間単位は30分ごととし、予約は3か月まえから受け付けることとした。
- ・キッチンは共有スペースであるため、単体の予約メニューには入れない。使用したい場合は小会議室を予約すること。
- ・裏庭使用については、事前に管理者へ連絡をいれること。
- ・運用管理は施設部長が担当し、導入にむけて自治会の規約を改定する予定。
- ・予約システム「レゼルバ」を利用するためには、各部の予約担当者が会員登録を行い、氏名、メールアドレス、電話番号を登録することで、予約が簡単にできるようになり、管理者側も予約者情報を確認しやすくなる。
- ・レゼルバの個人情報セキュリティは厳格に管理されており、安心して利用可能。
- ・有料団体のチケット販売方式を廃止し、予約システムで利用履歴を確認し、3ヶ月ごとの後払い方式に移行する予定。料金清算に使用するため、予約やキャンセルを適切に行っていただきたい。

《会長コメント》

10月1日から正式にシステムが運用される予定。多少の混乱が予想されるものの、試しながら進めていきたい。

以上。

【次回開催予定】

役員会開催予定	9月21日	13:00~15:00
班長会開催予定	9月21日	15:30~16:30

※回覧資料を入れる封筒とクリップは使いましをするので次回もってくこと。